

園長より



ちゅうぶこ

R6. 7. 12発行

発行者

出雲市立中部幼稚園

園長 高橋 均

7月に入り、毎日暑い日が続いています。園庭には簡易プールが設置され、子どもたちは毎日クラスごとにプールに入り、歓声を上げながら水遊びを楽しんでいます。

さて、楽しく充実して過ごした1学期も、あと1週間ほどで終わります。保護者、ご家族、地域の皆様には、いつも子供たちを温かく見守り、園の活動を支えていただき、ありがとうございました。

7月19日(金)に1学期終業式が終わると、9月2日(月)の2学期始業式まで44日間の長い夏休みとなります。この期間はご家庭や地域で過ごすことが増えますが、子どもたちが交通事故や水難事故、連れ去り事件等に遭うことなく、元気に有意義な夏休みを過ごせますよう、引き続きご指導のほど、よろしくお願いいたします。

みんなでおいしい笹巻をつくりました

Fizemos o delicioso bolinho de sassá

6月4日(火)に全園児で笹巻作りに挑戦しました。笹巻は「ちまき」とも呼ばれ、昔から出雲地方で月遅れの端午の節句に各家庭で作られてきました。そんな伝統的な食文化を途絶えさせないようにと、中部幼稚園では毎年全園児で笹巻作りに取り組んでいます。団子をこねて丸めたり、笹の葉で包んだりするのは、子どもたちにとっては少し難しかったようですが、職員の手を借りながら、みんながんばって完成させました。できあがった笹巻は早速茹でてもらい、笹の香りを味わいながら、みんなでおいしくいただきました。大きくなっても覚えていてくれると嬉しいです。



幼小交流～中部小学校体育会の見学へ～

Visita a gincana da escola primária Chubu

6月7日（金）に、中部小学校へ体育会の見学に全園児で歩いてでかけました。当日は朝から気温が上がり、とても暑い一日になりましたが、小学校の先生方のご厚意でテントの中に入れていただき、日陰で応援することができました。お心遣い、ありがとうございました。

子どもたちの関心は、なんとといっても中部幼稚園で一緒だったお兄さん、お姉さんたち。小学生になって走っている姿を見つけると大きな声で声援を送り、盛り上がっていました。

特に年長の子どもたちは、「来年は自分もここで走るんだ！」という具体的なイメージをもつことができ、小学校への憧れや期待する気持ちを膨らませることができたようです。



家族製作～竹を使った遊び道具を作りました～

Montamos um brinquedo de bambu com a família

6月13日（木）に、年中の子どもたちは虫取り網を、14日（金）には年少が竹ぼっくり、年長は竹馬をおうちの人と一緒に作りました。どんなふうにしたいか会話しながら、にぎやかに作業を進め、満足のいく作品を完成させることができました。外へ出て早速試してみる姿も見られ、大人も子どもたちも笑顔であふれていました。



